

臨床放射線

編集委員

今井 裕
後閑 武彦
栗原 泰之
橋本 順
森 壘
中村 和正

編集協力委員

畠中 正光
小川 恭弘
松永 尚文
森 宣
村田喜代史
淡河恵津世
西山 佳宏

編集後記

▶新年明けましておめでとうございます。今年も「胸部の最新画像情報 2025」をお届けします。総説 9 論文, 診療 2 論文, 胸部症例 6 報告, 一般症例 5 報告, そして最後に今月の症例です。計 23 論文で, 昨年より 4 論文増し増しとなりました。じっくり味わってくださいね。

▶隔月刊に移行して 1 年経ちました。この 1 年の実績では, 月号「今月の症例」を含めて平均約 22 論文掲載しており, トータルでは以前の月刊より若干少ないかなと感じております。放射線科領域において 2 名以上の査読者が常時いて, 日本語で, 症例報告もカバーしている数少ない本誌は, 貴重で上質な情報源でもあり, 若手医師の発表の場でもあります。しかしそのレベルの維持は, あくまでも投稿される良質の論文の量と, 読者の強い反応次第なのです。皆様の positive な口コミや投稿者への温かい応援, 指導を今年もお願いします。

▶さてこの編集後記を記載している私は, 現在, 新年早々で, 年末年始の積み残しの画像を必死に読影しています。私の専門領域が肺炎患であるため敏感に感じるのかもしれませんが, このところ様々な感染症の大波に襲撃されている気がします。なんか近年の異常気象と似てきて, 振幅が大きいのです。昨年夏頃からマイコプラズマ肺炎がやたら増えたと思っていたら, この秋から冬にかけてインフルエンザウイルス A 型が急に増えて, それに伴う細菌性肺炎も多数拝見しています。さらに中国では若い人の間にヒューマンメタニューモウイルス肺炎も流行して入ると聞き, よく考えてみるとコロナ禍が終わると呼吸器だけではなく, 带状疱疹や手足口病も流行している時期がありました。そのメカニズムはよくわかりませんが, 長期にわたるマスクの常時使用や連続するワクチンなどにより, 集団免疫がうまく作動してないのでしょうか。この所のご時世は, 感染症のみならず, 気候も社会も経済もなんか wild で乱暴になってきていて, 落ち着かない時代に突入しているようです。

▶そんな中, 日々の読書くらいはマイペースで進めたいと思う今日この頃です。
栗原泰之

「臨床放射線」第 70 巻 第 1 号

2025 年 1 月 10 日発行
隔月 (1, 3, 5, 7, 9, 11 月) 10 日発行

定価 3,960 円 (本体 3,600 円 + 税 10%)

年間購読料金
定価 23,760 円 (本体 21,600 円 + 税 10%)
[年間 6 冊の誌代]
年間予約購読者に限り送料無料

発行所 金原出版株式会社
発行者 福村直樹
〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14
TEL 03 (3811) 7165 編集部直通
TEL 03 (3811) 7184 営業部直通
FAX 03 (3813) 0288
ホームページ www.kanehara-shuppan.co.jp
振替口座 00130-1-191269
印刷所 三報社印刷株式会社
広告申込先 文京メディカル TEL 03 (3817) 8036

本誌に掲載する著作物の複製権, 翻訳・翻案権, 上映権, 譲渡権, 公衆送信権 (送信可能化権を含む), 貸与権, 二次的著作物への利用に関する原著者の権利は, 金原出版株式会社が保有します。

JCOPY <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつと事前に, 出版者著作権管理機構 (電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。